



たんぽぽ



「質問する我如古一郎市議」

問 物価の高騰は、年金が上がらない高齢者の暮らしに深刻な影響を及ぼしている。岸田自公政権の下で、日本は公的年金が減り続ける国になっています。

この12年間で物価は10%も上がったのに、年金増額は4%に満たない伸び率

で、年金額は実質8%近くも下げられている。

これでは、高齢者の暮らしが困窮するのは明らかである。物価は上がっているのに、なぜ、年金は下がるのか。

答 今の制度は、賃金や物価による年金額の伸びから「スライド調整率」を差し引いて、年金額改定が行われることから、物価上昇に比べて年金額の上昇が抑制されると考えられます。

物価が上昇しても賃金が下がった場合は、賃金に合わせて年金額改定が行われるため、年金額は下がるものと考えられる。

問 「減らない年金、老後を送れる年金」が国民の強い願いです。生活できる最低補償年金の制度を国に求めるべき。

答 市民団体から年金制度の改善に関する要請があり、これを受け、九州都市国民年金協議会において、国に要望を伝えている。

減らない年金、生活できる年金制度を

今年度は仲井真中・石田中・真地小など6校を実施

問 小中学校のトイレ洋式化率と今後の日程、洋式化完了予定を伺います。

答 小中学校のトイレ洋式化率につきましては、現時点において、小学校約87%、中学校約81%である。今後の計画は、令和6年度に曙小学校、真地小学校、真和志小学校、松川小学校、石田中学校、仲井真中学校の計6校。令和7年度に小学校9校、中学校4校、合わせて13校を予定している。なお、小中学校全53校のトイレ洋式化につきましては、令和7年度までに完了する予定となっている。

我如古一郎 議員

洋式化の計画が出されてから長い月日がたちました。洋式化を期待していた子どもたちは、その恩恵を受けることなく卒業しています。在校中の現在の子供たちに直接話を聞いてまいりました。「3つあるトイレのうち、1つしか洋式がないから取り合いになる。」「和式を使うことはあり得ない。」と語っています。現代の子供たちは和式に強い拒否感があり、トイレの洋式化を心待ちにしていることを、教育委員会はしっかりと受け止めて完了してもらいたい。

学校トイレの洋式化を急ぐべき

地球温暖化対策は待ったなし

問 日本政府や財界は、SDGsを語りながら、不安定雇用やワーキングプアを増大させ、過労死や過労自殺も根絶できず、子供の貧困、子育て支援、高等教育の無償化と奨学金問題、ジェンダー平等にも消極的であり、世界から批判されている石炭火力発電を続け、原発の再稼働、さらに米軍基地由来のPFASなどによる水の汚染問題にも後ろ向きな態度であります。

これは「持続可能」ではない行動をとりながら、SDGsを自らの政策や行動を正当化するやり方だとして、偽のSDGsだとの批判がある。このような日本の状況に対する見解と、本市の第5次総合計画の進捗状況について問う、

答 我が国のSDGsの達成度につきましては、国際的には厳しい評価があるものと承知をしております。

気候変動対策など、一刻の猶予もない分野もあるため、今後とも不断の誠実な取組が求められるものと認識をしている。

また、本市の第5次総合計画では、中間見直しにおいて、SDGsを新たに「まちづくりを支える新たな架け橋」として位置付け、SDGsに向き合う姿勢を明確にしたところである。

なお、進捗状況につきましては、コロナ禍の影響等により産業・観光分野において、一部、進捗が遅れが生じておりますが、中間目標値を達成した指標は、全体の37.5%。

SDGsと第5次総合計画について

問 ゼロカーボンシティ宣言における沖縄電力との包括連携協定で、小学校などに太陽光発電を設置するとあるが、温暖化防止の再生エネルギー発電の量としてはそれでは不十分。火力発電所が最大のCO2発生源である以上、2050年まで待たずに火力発電所を廃止する決意をしているのか。日本は不名誉な「化石賞」を毎年もらっている国。石炭火力発電への依存は厳しい批判がある。

地球温暖化対策を進めるためには、ごみの焼却中心主義、大量生産大量廃棄からの脱却をはかることが重要。

設計・生産段階からゴミになるものを減らすために、OECDも推進してきた「拡大生産者責任制度」のルールに立って、自治体と住民に負担を押しつける現行のリサイクルシステムを抜本的に見直して、企業の責任と負担を求めることが重要。

また、市民が自分の捨てたごみの行方に関心を持ち、やりがいを持って減量に努力できる意識の啓発の取組について伺う。

答 地球温暖化対策には、ごみの処理における温室効果ガスの発生抑制も重要であり、ごみの減量は市民一人一人ができる身近な取組である。

本市では、食品の買い過ぎや作り過ぎ、食べ残しをしないなどの食品ロスに関する広報啓発等、ごみの減量、資源化について、市ホームページやSNSで啓発を実施しております。

本気のゼロカーボンシティ宣言の実現を

6月議会

里道の安全対策を



問 識名2-1-23番地横の里道について、4月の長雨の際、高齢者4人が滑って怪我をされています。急な階段と、地面にノリが張って滑りやすい状況になっており、改善を求める声がある。対応を問う。

答 現場を調査したところ、一部こけが生えて滑りやすい状態になっていることを確認しております。本市といたしましては、地域の方々が安全に通行できるよう早めに路面清掃を行ってまいります。今後の対応といたしましては、表面水の処理や滑り止め舗装などを含め対策を検討してまいります。

真和志地域の公共交通のあり方

LRT導入で便利になるのか？

モノレールの恩恵のない真和志にとっては延伸が必要

問 LRTの都市型交通が真和志地域の住民にもたらす効果を問う

答 真和志地域においては、東西方向の公共交通軸の形成、まちづくりの早期進展などの観点からLRT導入を位置づけている。定時性・速達性に優れたLRTを導入し、併せて路線バスネットワークの再編やフィーダー交通の導入を図り、既存公共交通と連携した公共交通ネットワークの構築で、誰もが移動しやすいまちの実現につなげたい。

我如古一郎議員

真和志地域 にとって、近くて遠い場所は首里。モノレールの南への延伸や、LRTの起点をモノレール首里駅に連結することは、いろんな方から要望が出されている。

問 繁多川・識名・上間・国場・仲井真など真和志地域の住民にとって、モノレールは特段恩恵を受けているとは言えない。真和志地域への延伸について、市民からの意見はどのようなものがあるか

答 令和5年度的那覇市民意識調査において、真和志地域の方から、「モノレールが一部の地域の利用に限られている」や「モノレール沿線じゃない地域のため不便」などの意見があった。

LRTは、市街地中心に向かう東西の路線であり、バス路線と同じルートであり、モノレールとの連絡が弱く、格段に便利になるイメージはありません。山手線のような循環路線が利用価値が高いのではないかと考えています。新川を起点とするのであれば、国道329号線国場を通過して、県庁前、国道58号から新都心、首里に向かって新川に至るこの循環でこそ、利便性があると、私は考える。

市道真地7号（真地小上り坂）の石垣改修は役所の責任で、通行の安全対策を行うべき

4日連続の大雨となって、この地域には土砂災害警戒情報レベル4が出されています。避難を呼びかけられているレベル4であっても、子供たちはこの道を通って通学しています。おかしくありませんか。教育委員会はこれを掘んでいるのか。スクールゾーンでもあり、市民県民が通行する貴重な生活道路です。

この道路の安全を図ることは、那覇市にとっても重要な行政の責務と考えます。現在の地主に責任を負わせるには、あまりにも巨額な負担であり、解決策を地主にのみ求めることはこの改修を延々と先延ばしにして、危険性を将来に残すものです。

「YELL」や「ありがとう」といった名曲をつくったアーティストグループ「いきものがかり」は、小学校でともに生き物係だったことに由来する。その名曲は、情操教育から生まれたと思う。子どもたちの小動物との触れ合いは大事！

答 必要な介護が受けられず、介護従事者の劣悪な労働条件が放置され、必要な人材確保もままならないというのでは、公的介護制度とは言えません。介護を受ける人の生活と権利を守るとともに、支える人も安心できる制度に改めることこそ、いま政府がやるべきことであり、自治体としては何ができるのか。独自の努力も必要。

我如古一郎議員

問 介護保険が始まって24年目です。介護保険料の20年前と今年度の保険料基準額と増加金額、制度改悪の状況を問う

答 当山忠彦 福祉部長

保険料基準額 月5226円↓6876円

自己負担割合 1割負担↓所得により3割負担も

今年度の介護報酬改定により、訪問介護の基本報酬が引き下げられたため、今後、訪問介護事業者の数が減少し、訪問介護のサービスが市民の皆様へ十分にいき届かなくなることが懸念している。

高齢者が介護が必要となっても住み慣れた地域で安心して暮らしていけることを目指すとともに、いつまでも自立した生活を送れるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

介護保険制度の訪問介護報酬の削減で、危惧される事業所の倒産

問 小学校36校のうち、16校は何も飼っていないということだと思います。現在放置されている飼育小屋をどうしていくのか。ウサギ、モルモットなど飼育しやすい動物から復活させてはいかがか。

答 学校において生き物を飼うことは、子供たちが生き物への親しみを持ち、生命の尊さを実感することにつながるため、意義がある。令和5年度飼育動物の飼養状況調査によると、うさぎを飼育している学校は20校